

兵庫県 姫路市

姫路市本土から30分で行ける家島諸島で、 地域おこし協力隊として活動してみませんか？

Q.家島諸島でどんなふうにくの？

1年目「暮らし・仕事を知る」 / 2年目「仕事の種をまく」 / 3年目「仕事をつくる」
あなたの興味・関心や将来の起業希望などを元に、一緒に家島の未来を創っていきましょう！

1年目 地域活動やイベントの支援等を通じて、観光案内所、漁協等の地域団体や個人とのつながりをつくりつつ、日々の体験をホームページなどで情報発信。

島での生活に慣れるとともに、どんなことがしたいか、できるかを掘り下げていきます。

2年目 1年目の経験や知り合った方々の協力を元に、様々なアイデアを練り上げ、観光プログラム・イベントの実施や家島の製品の販路拡大など、自身の興味や能力に応じた取り組みを実施していきます。

3年目 1、2年目の実績を元にして、より広く家島の魅力を発信していきながら、協力隊終了後の次のステップに向けて準備を進めていきます。

例えば… “観光”する家島から“住む”家島へ。魅力を伝える観光・移住コンシェルに！

例えば… 家島の製品を使った新製品を開発。島内外の各所と協力し、新たな地域ブランドを生み出す！



Q. 受け入れ先や隊員のフォロー体制は？

家島では観光事業組合をはじめとした島内の団体等が、行政と共にバックアップ。協力隊の活動だけでなく、将来の起業や移住・定住も含めたフォロー・相談体制を取っています。そのほか、家島諸島で地域おこし協力隊として活動する先輩や隊員OB、近隣市町の協力隊との交流など、お互いに支え合う仲間づくりも支援します。

Q. 協力隊の任期が終わった後は？

島内での起業や島内事業者への就業など、希望に応じてバックアップしていきます。特に、今の家島にはない、カフェや雑貨店、島の産物を使ったフレンチやイタリアンのレストランなど、観光客の受け皿となるスポットの開業・出店を考えている方は大歓迎です。

Q. 家島でどうやって住むの？

家島で住居を用意します(原則家賃は不要。光熱水費・電話通信費、生活に必要な電化製品などは自己負担)。